

平成24年8月10日

四国地方整備局

土佐国道事務所

あなん あき
「阿南安芸自動車道 安芸道路」
あき
測量・調査に向け、事業化後初の説明会を開催！
～「四国8の字ネットワーク」形成に向け、更なる一歩～

あき
安芸道路は、平成24年度に新規事業化され、このたび事業化後、初めてとなる説明会を平成24年8月20日、22日に開催し、関係者の方々に、事業の概要や設計に必要な測量・調査等の説明を行います。

※開催日時および場所は、別紙4を参照ください。

あき
◆安芸道路は、高規格幹線道路の空白地帯を補完し、四国8の字ネットワークを形成する阿南安芸自動車道（地域高規格道路）の一部（安芸市伊尾木から安芸市馬ノ丁）であり、延長約5.8kmの自動車専用道路（2車線）です。

あき
◆安芸道路は、その西側を平成23年度に事業化された高規格幹線道路の高知東部自動車道 南国安芸道路（安芸西IC（仮称））と連結します。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5圏域の連携による発展に向けた地域向上プロジェクト」、「No.6防災力向上プロジェクト」及び四国防災基本戦略の取組に該当します。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359(代表)

副所長（改築） 上沖 勝則（内線）204

○調査課長 黒口 貴弘（内線）451

■事業の概要

安芸道路は、高規格幹線道路の空白地帯を補完し、四国8の字ネットワークを形成する阿南安芸自動車道(地域高規格道路)の一部となる自動車専用道路です。

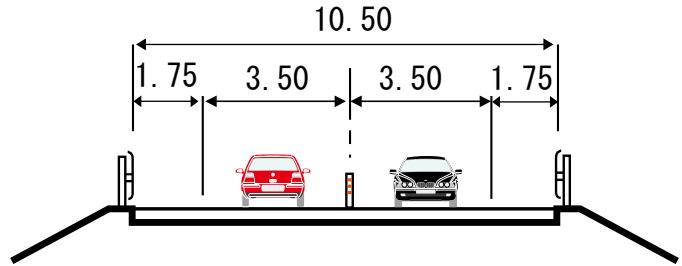
西側は、平成23年度に事業化された南国安芸道路(芸西西IC～安芸西IC)を含む高規格幹線道路の高知東部自動車道を経由して四国横断自動車道と連結します。

■計画の概要

◎計画諸元

区 間	自) あき いおき 安芸市伊尾木 至) あき うまの ちょう 安芸市馬ノ丁
延 長	5.8 km
構造規格	第1種第3級
設計速度	80 km/h
車 線 数	2車線(自動車専用道路)
標準幅員	10.5 m

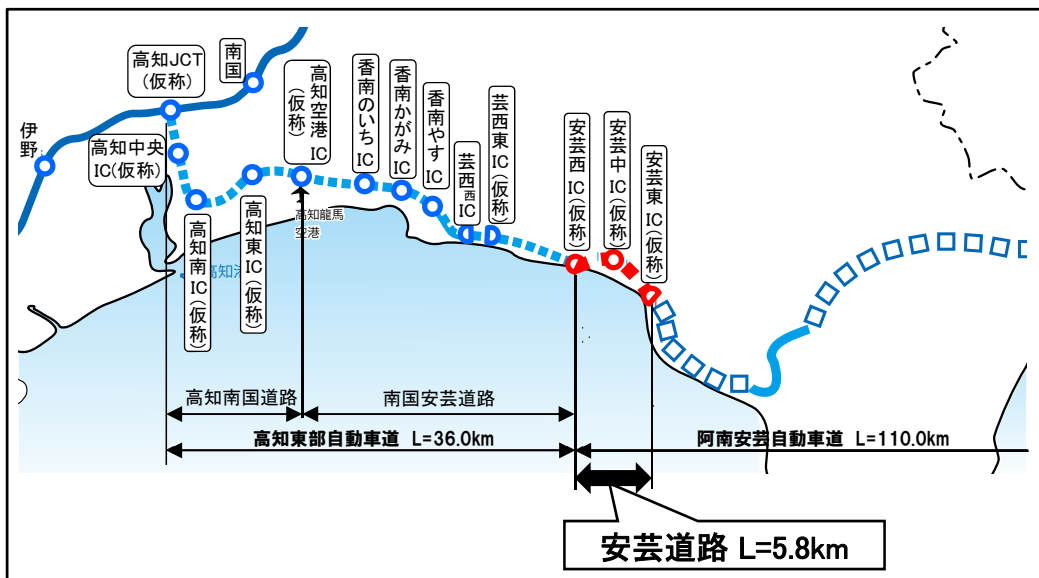
◎標準断面図



四国の高速ネットワーク



地域高規格道路阿南安芸自動車道の概要



中心市街地における慢性的な渋滞

- 安芸市の東西を結ぶ唯一の幹線道路である国道55号では、市街地部で交通が集中しています。
- さらに沿道商店への出入りや、短い区間に信号交差点が集中するため、混雑しています。
- 混雑の発生は旅行速度の低下につながり、通勤時間帯でなくても、速度が20km/h未満の区間が存在するなど走行環境の改善が必要になっています。



救命救急の向上

- 高知県東部地域には、第三次救急医療施設がなく重篤患者は高知市の病院に管外搬送しています。
- 管外搬送が行われている間には、救急車が消防署にいない『空白の時間』が発生しており、高知市方面への搬送時間の短縮、救急車が円滑に現場到着するための道路整備が必要になっています。

第三次救急医療施設：24時間体制で生命にかかわる重篤患者に高度医療を提供する施設で都道府県知事が指定。高知県には「高知医療センター」、「高知赤十字病院」、「近森病院」がある。



災害への備え

- 今後30年以内に60%以内の確率で発生が予想される「東南海・南海地震」では、津波により分断される道路が高速道路未整備区間に集中して発生すると予想されています。
- 国道55号は高知東部自動車道以東で唯一の幹線道路ですが、分断された道路の代替路がなく、救助物資の搬送や早期復旧に時間がかかることが予想されます。
- 地震・津波以外にも、集中豪雨時には道路が冠水し、交通が途絶するなどが発生しており、信頼性の高い道路整備が必要になっています。



あき 安芸道路の整備効果

効果1 高速交通ネットワークが整備されます!

- 安芸道路は四国の高速交通ネットワークである「四国8の字ネットワーク」の一部として整備されます。
- 高速交通ネットワークの整備により、通勤圏の拡大などの「連携機能」や物資の流通や人の「交流機能」空港や港湾などの広域交流拠点への「連結機能」が強化されます。

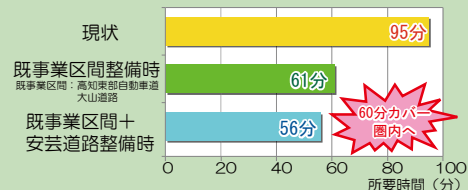
効果2 国道55号の慢性的な交通渋滞を解消します!

- 安芸道路の整備により国道55号に集中していた交通の分散が図られ朝夕に発生していた渋滞の解消が期待されます。

効果3 高度医療施設へのアクセスが向上します。

- 第3次医療施設である高知医療センターの60分カバー圏域が安芸市と芸西村の境付近から北川村役場付近まで拡大、カバー人口が約7,000人増加します。

高知医療センター～北川村役場までの所要時間



効果4 緊急輸送ネットワークが強化されます!

- 大規模地震や津波に強い道路が構築され、災害発生時における緊急輸送の強化に資する道路を形成します。
- 近年多発するゲリラ豪雨による路面冠水によって現道が通行止めになる場合でも、安全で確実な移動が可能となります。

事業化

現地測量・地質調査

調査説明

計画道路の概要を関係者の方々に説明し、測量・地質調査のために土地への立ち入りの了解をお願いします。

← 今回の地元説明会

現地測量・調査

設計に必要な地形の調査として、現地の詳しい測量や土地利用状況の調査などを行います。

道路詳細設計

設計案作成

現地の地形状況などを反映して、設計案を作成します。

設計協議

設計案を元に、関係者の方々と具体的な設計内容について協議します。

現地協議

現地に道路の予定幅を示す目印を設置して、道路の構造(高さ・水路・側道・取合せ等)について、関係者の方々と現地で協議します。

詳細設計

協議内容を反映して、設計を確定します。

幅杭設置 (道路用地確定)

用地調査・交渉

境界立会

道路用地にかかる土地の境界について確認するため、地権者の方々の立会をお願いします。

用地調査

土地・建物・立竹木など、補償対象となる物件の調査を行います。

用地補償説明・交渉

関係者の方々に用地補償の説明・交渉を行い、契約・支払いを行います。

工事

状況に応じて、事前に説明会を行います。

完成 (開通)

道路が完成し、車が通れるようになります。

は、関係者の方々のご意見をお伺いし、事業を進めるステップです。

説明会開催内容

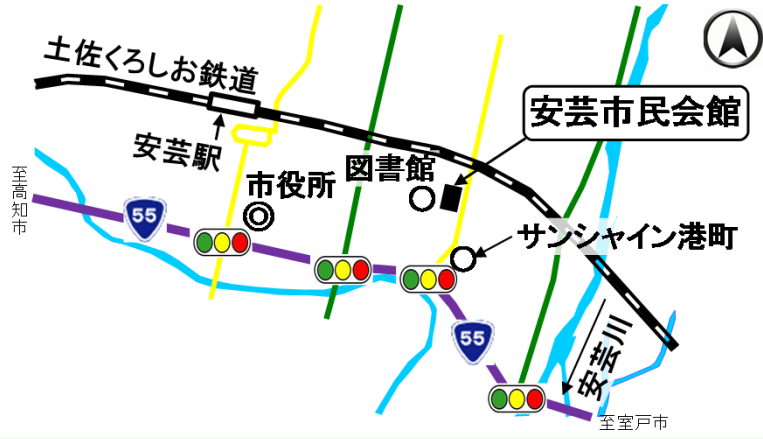
安芸道路の測量・調査に向けた事業説明会を下記の2回に分けて開催します。
内容は、両会場とも同じです。
なお、7月下旬より、現地で測量の準備をさせていただいています。

■日時・場所

◎第1回

日時:平成24年8月20日(月)
19:00~(1時間程度予定)

場所:安芸市民会館
(2階4・5号室)
安芸市矢ノ丸3-12



◎第2回

日時:平成24年8月22日(水)
19:00~(1時間程度予定)

場所:川北小学校・体育館
安芸市川北甲2595番地

※駐車場は小学校のグラウンドです。



※図中のインターチェンジ名及び橋・トンネルなどの名称はすべて仮称です。また、構造物延長は変わる場合があります。
交通量は平成22年道路交通センサス(平日)によるものです。
浸水区域は高知県が平成24年5月10日に公表した50mメッシュでの推計結果を転写したものです。今後の推計により変わる場合があります。